

	すずかし 鈴鹿市		市町村コード 242071		
	〒513 870 1 鈴鹿市神戸 丁目18番18号				
	TEL	059 382 1100	FAX	059 382 9040	
	URL	http://www.city.suzuka.lg.jp			
	Eメール	kikaku@city.suzuka.lg.jp			
市の花	サツキ	市の木	ケヤキ	市の鳥	
基本構想	H18～27年度		基本計画	H24～27年度	
地域指定	中部圏, 近畿圏, 特定農山村				
都市宣言	交通安全都市, 青少年健全育成都市, 非核平和都市, 鈴鹿いきいきスポーツ都市, 人権尊重都市, モータースポーツ都市, 男女共同参画都市				
友好都市	ル・マン市(フランス), ベルフォンテン市(アメリカ)				
姉妹都市等					
役所	伊勢鉄道[鈴鹿駅]から徒歩5分 近鉄[鈴鹿市駅]から徒歩5分				



【組織】

①議会・首長等 (H25. 5. 14)

議長	市長 (任期 H27. 4. 30 1 期目)		
			
副議長	もり きよ 森 喜代造	副市長	おおもり ひでとし 大森 秀俊
議員	(任期 H27. 4. 30)		みやざき まもる 宮崎 守
定数	32 人		
内訳	自民党6人、民主党2人、公明党3人、共産党2人、社民党0人、無所属19人		

②職員 (H24. 4. 1)

全職員数		般行政職員内訳			
般行政	866 人	議会	9 人	労働	1 人
教育	199 人	総務	247 人	農林水産	34 人
消防	198 人	税務	63 人	商工	20 人
公営企業等	167 人	民生	230 人	土木	169 人
計	1,430 人	衛生	93 人	計	866 人

【面積・人口等】

①面積

総面積 (H24. 10. 1)	耕地 (H23. 7. 15)	宅地 (H24. 1. 1)	森林 (H23. 3. 31)
194.67 km ²	61.70 km ²	33.17 km ²	35.84 km ²

②人口及び世帯数

H22. 10. 1	H17. 10. 1	増減率	H25. 4. 1推計人口
199,293 人	193,114 人	3.2 %	197,603 人
75,868 世帯	69,122 世帯	9.8 %	76,186 世帯

老年人口割合 (H24. 10. 1)	20.6 %
年少人口割合 (H24. 10. 1)	15.0 %
外国人住民割合 (H24. 12. 31)	3.8 %

③有権者数 (H25. 3. 2)

男	女	計
77,458 人	78,112 人	155,570 人

【沿革】 (64ページに掲載しています。)

【鈴鹿市の特色】

①[名所・旧跡]

鈴鹿サキット, 小岐須湊谷, 椿大神社, 千代崎・鼓ヶ浦海水浴場, 子安観音寺不断桜, 伊奈富神社, 伊勢国分寺跡, 神戸城跡, 長太の大クス, 大黒屋光太夫記念館, 佐佐木信綱記念館, 龍光寺, だるま寺(江西寺), 荒神山観音寺, 伊勢型紙資料館, 庄野宿資料館

②[主な郷土出身者]

佐佐木信綱(歌人・第1回文化勲章受章), 大黒屋光太夫(江戸時代の漂流者), 斎藤緑雨(明治時代の評論家), 前川定五郎(ポランティアの先駆者)

③[祭・行事]

[7月下旬] 鈴鹿8時間耐久ロードレース
[8月上旬] すずかフェスティバル
[9月中旬] 鈴鹿パルンフェスティバル
[10月上旬] 鈴鹿F1日本グランプリ
[12月中旬] 鈴鹿シティマラソン

④[マスコットキャラクター「ベルディ」]

「鈴鹿」の地名の由来を表現し、だれもが身近に感じ、だから親しまれ、愛されるイメージを表現する「鹿と鈴」をモチーフに制作されました。体色の空色(スカイブル)は自然を生かして文化を創り上げてきた誠実な心と未来に向けての飛躍を表現しています。



©手塚プロダクション

【主要施策（独自取組）等】

事業名等	H25当初予算額	事業概要
①第二学校給食センタ 施設整備事業	874,455 千円	中学校給食実施に向けた第二学校給食センタ の建設及びそれに伴う中学校改修等関連する施設整備を行う。 事業期間は平成23年度から平成26年度
②証明書コンビニ交付事業	28,475 千円	コンビニ交付システムの構築により、住民基本台帳カードを使用して、コンビニに設置されたキオスク端末より住民票の写し、印鑑登録証明書、税証明を交付する。
③地域生活支援事業（みえライフイノベーション総合特区の地域拠点化に伴う連携事業）	22,260 千円	身体障害者手帳保持者「1～2級（肢体不自由・下肢）」に対して、みえライフイノベーション総合特区鈴鹿地域拠点内にあるロボットスーツの先進的プログラムを活用し訓練を行った際の費用の一部を支援する。

【財政】

①当初予算（普通会計）

区分	当初予算				[参考]決算（普通会計）	
	H25年度 (百万円)	対前年度 伸率 (%)	H24年度 (百万円)	対前年度 伸率 (%)	H23年度 (百万円)	対前年度 伸率 (%)
地方税	27,403	0.3	27,323	△ 0.8	28,420	△ 2.1
地方交付税	3,900	14.7	3,400	41.7	4,379	15.4
国庫支出金	7,985	△ 0.1	7,996	△ 12.4	8,544	△ 8.2
県支出金	4,089	4.7	3,905	△ 7.9	4,152	0.9
地方債	4,872	2.0	4,778	△ 15.7	4,762	△ 4.4
歳入計	60,986	2.8	59,350	△ 2.0	62,039	△ 0.8
義務的経費						
人件費	12,086	△ 0.7	12,166	△ 0.9	11,858	△ 1.4
扶助費	14,293	2.1	14,005	△ 5.2	14,315	3.0
公債費	5,371	△ 2.9	5,534	△ 1.3	5,610	△ 3.6
小計	31,749	0.1	31,705	△ 2.9	31,783	0.1
物件費	8,593	0.1	8,588	△ 4.0	8,455	5.9
普通補助	2,940	20.6	2,437	5.2	2,253	△ 5.8
建設単独事業費	4,085	26.3	3,235	△ 14.8	3,703	△ 13.5
県営等					263	△ 20.1
歳出計	60,986	2.8	59,350	△ 2.0	58,514	△ 1.9

②主要指標（H23年度）

区分	指標等	
標準財政規模	36,366,975 千円	
実質赤字比率		
連結実質赤字比率		
実質公債費比率 (3カ年平均・H21～H23)	7.5 %	
将来負担比率	39.5 %	
財政力指数 (3カ年平均・H22～H24)	0.859	
経常収支比率 (含臨時財政対策債)	86.8 %	
経常一般財源比率	94.4 %	
実質収支比率	9.2 %	
税の徴収率 (現年課税分+滞納繰越分)	92.20 %	
積立金 現在高	財政調整基金	5,579,004 千円
	減債基金	4,354,245 千円
	特定目的基金	1,365,451 千円

③決算収支（普通会計）

区分	歳入 (百万円)	歳出 (百万円)	歳入歳出差引 (百万円)	実質収支 (百万円)	実質単年度収支 (百万円)	積立金現在高 (百万円)	地方債現在高 (百万円)
H23年度 決算	62,039	58,514	3,526	3,349	1,136	11,299	46,278
H22年度 決算	62,508	59,661	2,848	2,288	761	10,405	46,398
H21年度 決算	64,535	62,713	1,822	1,626	△ 4,021	10,170	46,458

【産業】

区分	総生産（H22年度）		就業人口（H22.10.1）	
	(百万円)	構成比(%)	(人)	構成比(%)
第一次産業	7,986	1.04	2,866	3.0
第二次産業	347,438	45.43	33,317	34.6
第三次産業	406,670	53.17	53,041	55.0
輸入品に課される税・関税等	△ 2,686	△ 0.35		
計	764,780	100.00	96,396	100.0

【教育】

(H24.5.1現在)

区分	幼稚園	小学校	中学校
箇所数	31 園 (8 園)	30 校 (0 校)	11 校 (1 校)
児童生徒数	2,589 人	12,266 人	6,451 人

【福祉】

(H24.4.1現在)

区分	保育所	特別養護 老人ホーム	養護 老人ホーム	老人福祉 センタ
施設数	40 施設 (30 施設)	8 施設 (8 施設)	1 施設 (1 施設)	0 施設 (0 施設)
定員	4,505 人	539 人	50 人	

生活保護率(人口千人あたり)(H25.1) 7.4 ‰

【公共施設整備状況】

(H23年度)

都市公園等面積（人口1人あたり）	9.7 m ²	
下水道普及率	88.3 %	
市町立施設	図書館	1 施設
	体育施設	8 施設
	公会堂・市民会館	2 施設
	公民館	30 施設
	集会所	186 施設
保健センタ	1 施設	

【医療】

(H23.10.1現在)

区分	病院	一般診療所	歯科診療所
施設数	8 施設(2,024 床)	144 施設	85 施設